



新カートリッジ よくある質問

1) 手元に届いたカートリッジの形状が今までと異なります。間違った商品ではありませんか？

これは設計がリニューアルされた新カートリッジであり（次ページ図1参照）、商品の間違いではありません。従来品よりも機能性が高まり、環境面での持続可能性が高い設計となっています。

- プラスチック使用量を 39% 削減
- ブラダー (カートリッジ内側の袋) 内のインク残量の見やすさがアップ
- より堅牢な性能を実現
- 有害物質を含有する包装に関する全規制に準拠あるいは先回り対応

2) すべての製品でカートリッジがリニューアルされますか？

今回のリニューアルは 750 ml サイズのカートリッジ全種が対象となります。新カートリッジへの変更は段階的に実施し、お客様によっては新カートリッジと従来のカートリッジを同時にお届けする場合がありますが、何卒ご了承ください。



従来のカートリッジ



新カートリッジ

図 1

3) 新カートリッジの保管方法は?

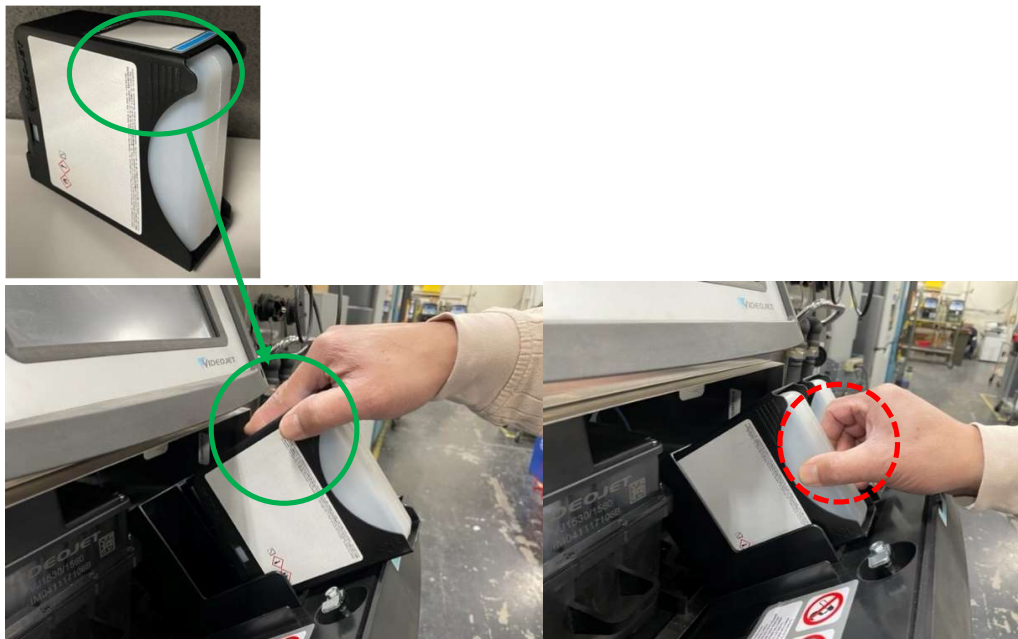
インクの排出口（セプタム）が上になるように保管することが推奨されます（図2を参照のこと）。できる限りボール紙製のスリーブに収めたまま保管してください。新カートリッジを梱包しているスリーブには窓がついており、スリーブを付けたままでもカートリッジのラベルを簡単に確認することができます。



図2

4) 新カートリッジの装填・取り外し方法は?

- 取り付け/取り外しの手順は従来品と同じですが、**白い容器の部分(右図赤丸点線部)**は手で握りにくいかもしれません。**カートリッジ上部のグリップ部(右図緑丸部)**を持つと取り扱いが簡単になります。



5) 新カートリッジの廃棄 / リサイクル方法は?

- 空になった新カートリッジは従来品と同様の方法で廃棄できます
- カートリッジ容器に使われている素材は従来品から変更ありません。従来品をリサイクルされていた場合は、同じ方法で処理頂けます*。

*日本のお客様への注意：インクカートリッジの廃棄は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄処理業者に業務委託する必要があります。実際のリサイクルの可否や方法は各自治体によって異なります

- 使用素材はこちらのページからご確認いただけます

<https://www.videojet.co.jp/jp/homepage/products/inks-and-ribbons/continuous-ink-jet-inks/cartridge-recycling.html>

- ブラダー（カートリッジ内側の袋）を外側のカバーから外するには特別なツールが必要です。ビデオジェット内で使用しているツール（画像4）の3D CAD 図面 (STEP 形式) をご希望のお客様にご提供いたします。

お問い合わせ先（メール）：fluidsupport@videojet.com



画像4

6) カートリッジ内部に液体が残っているのに、プリンタの画面に交換を推奨するメッセージが表示された場合はどうしたらいいですか？

- 1) 通常、カートリッジ内部には少量の液体が残ります。交換を推奨するメッセージが表示されたら、新しいカートリッジと交換してください。
- 2) 大量の液体がカートリッジ内部に残っているのにプリンタの画面ではインクが空になった表示がされる場合は、インク・メイクアップの補充に関する異常が発生しています。ビデオジェットのサービスコールセンター(0120-336-058)までお問い合わせください。

7) カートリッジ内のブラダー（白い袋）がつぶれています。これは異常ですか？

異常ではありませんのでご安心ください。中身の液体が減るにつれて、画像5のようにブラダーがつぶれていきます。



画像 5



- 8) いつも透明のメイクアップを使用していますが、あるカートリッジの中身が黄色く変色しているように見えます。問題なく使用できますか？

問題なく使用できます。透明の液体製品では変色が見られることがありますが、性能に影響はありません。同じ現象は透明蛍光インクにもみられる場合があります。